

全国高校生グレコローマンスタイル みなみとうや 3位入賞 南 登陽くん

8月20日、うかるちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）で第39回全国高校生グレコローマンレスリング選手権大会が行われた。本校から出場の南登陽くん(3-3)が第3位に輝いた。



↑ 3位に輝き笑顔の南くん
滋賀県立体育館にて

卒業生3名



かごしま国体へ 本校から 6名出場

かごしま国体へは、南くんのほか、中堀一輝くん(2-2)と北川琢磨くん(3-1)も出場予定だ。南くん同様、リベンジしたという中堀くんは「2年生で出られることは良い経験になる。今までやってきたことを繰り返し、ベスト8に入りたい」と話し、また北川くんは「3年の最後はまだ、レスリングができることが嬉しかった。試合でバテないためにもガツガツ練習して目標はベスト8!」と国体への熱意が伝わって来た。また、本校卒業生の坪田くん、磯谷くん、森東くんの3人も出場する。皆の活躍に期待したい。



左から 中堀くん・坪田くん・北川くん・南くん・磯谷くん
試合後、国体会場で

目標は日本一だ!!



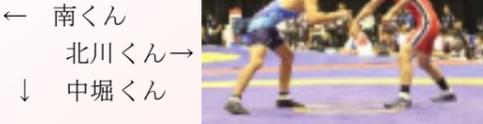
八幡工業高等学校新聞部
TEL 0748-37-7227
印刷所 ひがし印刷
TEL 0748-46-2108

～目次～

- 2・3面 eスポーツの夏
- 4面 私たちの未来は私たちが守る
- 5面 八工の部長さん
- 6面 八工のすごい人
- 7面 マニアック号 自衛隊戦車 鈴鹿レース
- 8・9面 かがしま総文リポート
- 10面 技に挑戦 新生徒会長

今回の国体では、レスリングのほか相撲として、福井晴大くん(2-5)、中野陽太くん(3-5)、中田恭雅くん(3-1)が出場予定だ。「レスリングとは違うが、似ているところもある。相撲の基礎から頑張っ、普段やっていることも生かし、戦って1勝できるようにしたい」「円のなかで外に出したり倒したりすることは一緒なのでやってみる価値はあるかなと思った。相撲は相手が大きいので投げられたり、倒されないように練習し、3日あるので1勝はしたい」「レスリングの形と似ている競技だが経験がないので新しい挑戦ができると楽しみな気持ち。1回でも多く勝てるように、基本からぶつかり稽古であったり試合形式の練習をやっていききたい」と3人は話す。異なる競技ながらも一生懸命さが伝わって来た。

国体 試合の様子



速報!! 南くん 国体 3位

生徒会 スタート

新

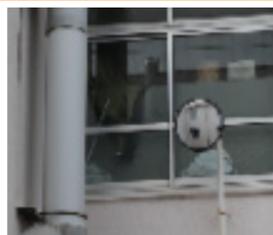


後列左から 執行委員 小西蒼晴くん(2-1)・北川琉夢星くん(2-1)
藤江俊太くん(2-5)・尾崎彩乃さん(2-1)
前列左から 副会長 中村仁志くん(2-5) 会長 瀧頭空良くん(2-3)

← 表彰台の南くん
少し、緊張してる?

Q1

美術室の後方流し台の窓から見えるカーブミラー? 何のためについているの? 答えは8面に



「工業高校に来たというよりは、青春を捨ててまでやりたい仕事がある。私はこの夏休み、もちろん海!・ではなくオーブンキャンプに通った。2年生の夏、中学生も高校生も一斉に進路を探し出す時期だと私は思っている。本当に自分のしたい仕事に就くために。▼やりたいことを仕事にするのはそこまで難しくはないと思っていた。だが、オーブンキャンプや進学情報を調べていると、ほとんどの学校は就職率のみで表し、そのうち事務職などの専門性を持たない部署への就職が目立つ学校が目に入ってくる。つまり専門学校を卒業したとしても、やりたい仕事に就けるとは限らないのだ。▼しかし、こうも思う。『安定ばかりを貫いて何が楽しい?』と。やはり、生まれ変わろうが、今の人生は一度きり。嫌な事から目を背けるのは簡単だ。しかし、暗がりにはこそ本物の宝があるものだと私は思う。宝を探すために暗がりに行くもよし。逆に興味本位で暗がりについて宝を見つけても勝ちだ。要は、宝を見つけたものが勝ちなのだ。その宝はあなたにとっての幸せかもしれない。はたまた誰かが喜ぶだけのものかもしれない。宝とはその人の価値観に依存するのだ。▼つまり、何が言いたかったかという。『一度きりの人生、命ある限り冒険し続けようぜ!』

学校生活、夢に向かって進もうではないか。(君)